

DVDRX Platinum3 ご利用上の留意点について

平素は DVDRX をご愛用いただき、誠にありがとうございます。

この度、DVDRX が大幅に性能アップしたメジャー改良版として、DVDRX Platinum3 をリリースいたします。リリースにあたり、下記、留意点をお知らせいたします。是非、ご活用いただきたくお願い申し上げます。

株式会社 CFTEC

代表取締役 山内教世

記

■ コピーガード専用 Disc の互換性について

DVDRX Platinum3 は、コピーガード専用 Disc の新しい加工技術開発により、ガード搭載によるオーバーヘッドが従来比で約半減（約 300MByte から 135MByte）し、許容メニューサイズも 80MByte から 115MByte に増量することが可能となりました。つきましては、従来製品のソフトウェアとガード専用 Disc の互換性につきまして、以下にまとめました。参考にしていただきたくお願い申し上げます。

互換性表		
ガード専用 Disc ソフトウェア	従来のガード専用 Disc	Platinum3 Disc
従来のソフトウェア製品	○ オーバーヘッド 300MB メニュー容量 80MB	○ オーバーヘッド 300MB メニュー容量 80MB
DVDRX Platinum3	×（使用不可）	◎ オーバーヘッド 135MB メニュー容量 115MB

以上

DVDRX Platinum3 のインストール

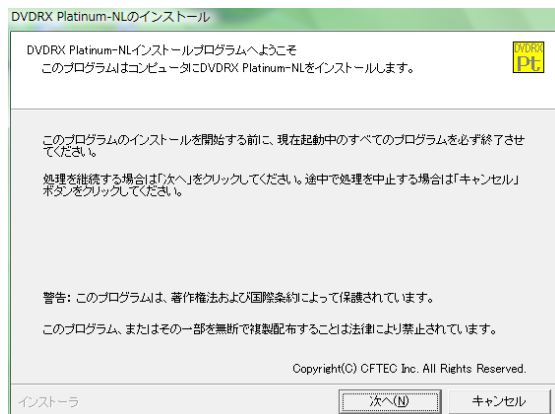
■ ステップ 1

セットアップ DISC を P C のコンピュータの DVD ドライブにセットします。

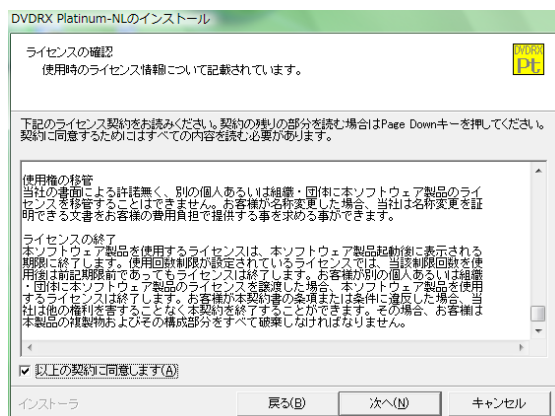
セットアップ DISC のルートディレクトリーにある、INSTALL.EXE を実行します。(通常はセットアップ Disc をドライブにセットすると自動実行されます。)

■ ステップ 2

[次へ]をクリックします。



■ ステップ 3



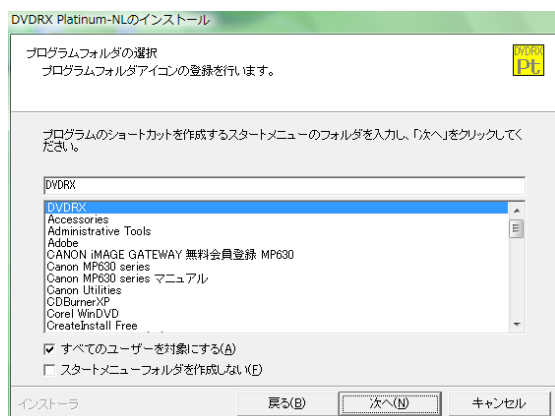
ライセンス許諾契約を最後まで良くお読みください。画面左下の「以上の契約に同意します」をチェックすると、「次へ」をクリックできます。画面右端のスクロールバーで一番下までドラッグして表示しないと、「以上の契約に同意します」をチェックできません。

■ ステップ 4

スタートメニューフォルダーを指定します。

通常は DVDRX を選んでください。

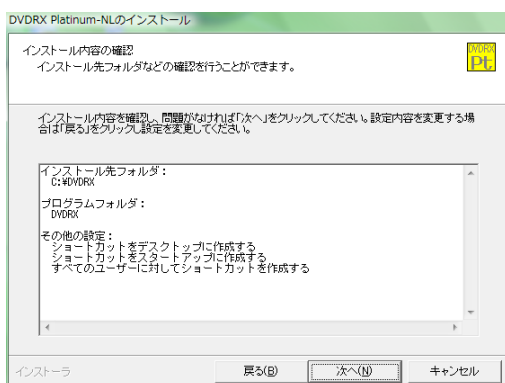
[次へ]をクリックします。



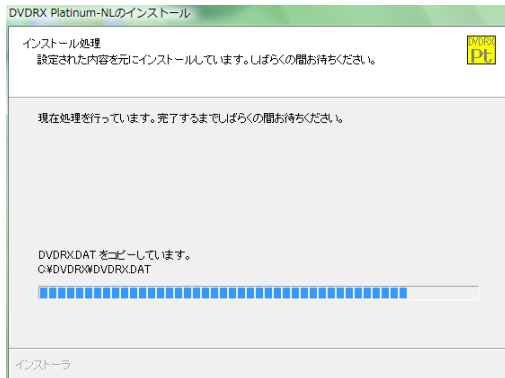


ショートカット作成先を選びます。

「デスクトップにショートカットを作成する」をチェックします。

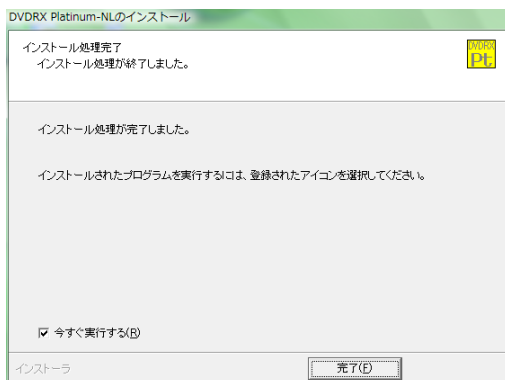


[次へ]をクリックします。



インストール完了には数 10 秒かかる場合があります。

■ ステップ 5



左の完了画面が表示されたら、インストールは正常終了しています。[完了ボタン]をクリックしてください。

「DVDRX Platinum 起動、操作方法」に進んでください。

DVDRX Platinum の起動・操作方法

■ 起動前の準備

コンピュータがインターネットに接続されているか、専用USBキーが装着されている事を確認してください。ライセンス認証のために必要です。

■ 起動方法

デスクトップにできたショートカットアイコン（DVDRX Platinum3）

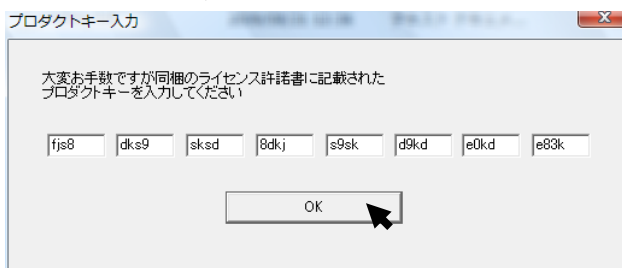


をダブルクリックする（もしくは右ボタンクリックでメニューから「開く」を選ぶ）と、DVDRX Platinum3 を起動できます。



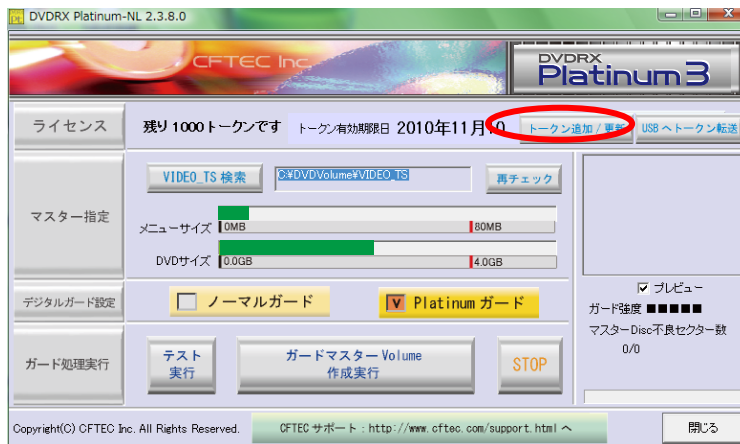
DVDRX-Platinum3 は、デジタルダビングガードを搭載するソフトウェアです。1 ガードマスター作成につき、2 トークンが課金されます。

■ ライセンス認証



インストール後、最初にDVDRX Platinum3、を起動した時は、左図のようにプロダクトキー入力画面が表示されます。「DVDRXライセンス許諾書」に記載されている 32 桁のプロダクトキーを、正しくキー入力してください。

入力に誤りが無いか確認し、[OK]ボタンをクリックします。ライセンス認証完了後の起動時には、この画面は表示されません。



残りトークン数が少なくなった場合に、追加トークンを購入された場合は、「トークン追加／更新」ボタンをクリックして、新しいプロダクトキーを入力します。プロダクトキー入力ダイアログが表示されますので、初回起動時の時と同様に、プロダクトキーを入力します。

■ 専用 USB キーの利用方法

① 予めトークンが入っている専用 USB キーを使う場合

予めトークンが入っている専用 USB キーをコンピュータに装着した場合でも、そのコンピュータで初めて DVDRX Platinum3 を起動する場合には、プロダクトキーが必要になります。配布された専用 USB キーに添付されたライセンス許諾書に記載されているプロダクトキーを入力してください。

その後は、トークンが入った専用 USB キーがコンピュータに装着されていれば、インターネット接続されていなくても、DVDRX Platinum3 をご利用可能です。専用 USB キーを USB ハブ経由で接続すると、正常動作しないことがあります。コンピュータの USB ソケットに直接装着することをお勧めします。

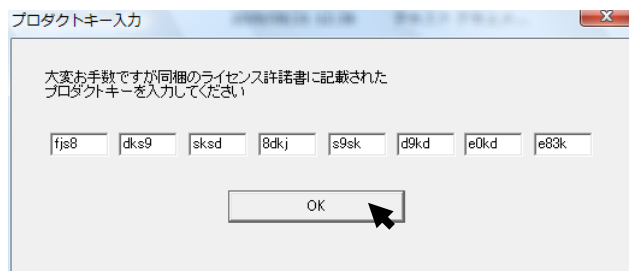
DVDRX Platinum3 の起動時に専用 USB キーが装着されていると、**USB トークンモード**で動作します。起動時に専用 USB キーが装着されていないと、**ネットワークモード**で動作します。ネットワーク DB にも専用 USB キーにもトークンをお持ちの場合は、ネットワーク障害時などに、一旦 DVDRX Platinum3 を終了し、専用 USB キーをコンピュータに装着してから再起動する事で、DVDRX Platinum3 を利用することができます。このように **USB トークンモード**と **ネットワークモード**の切り替えには、DVDRX Platinum3 の再起動が必要です。

② ネットワーク DB サーバーから専用 USB キーにトークンをダウンロードする方法



コンピュータがインターネットに接続されている事と、専用USBキーが装着されていることを確認してください。 確認後、

「USB トークンを転送」ボタンをクリックします。



その後は、画面の指示に従って操作してください。

プロダクトキー入力画面が現れたら、トークンを転送する転送元のプロダクトキーを入力します。

正常終了まで数分かかることがあります。正常終了を知らせる画面が現れるまでは、インターネット接続を解除したり、専用 USB キーを外したりしないでください。

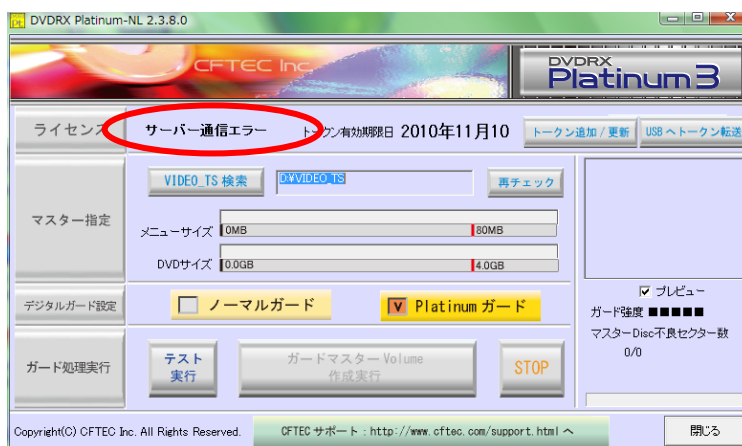
■ トークンについて

トークンは、DVDRX Platinum でマスター処理するために必要な電子チケットです。ネットワークモードでは、ひとつのプロダクトキーによってお客様に配布されたトークンは、DVDRX Platinum3 をインストールした社内のコンピュータで、何台でもご使用になれます。DVDRX Platinum3 では、1 タイトル処理毎に 2 トークンが課金されます。

■ ライセンス認証の確認



正常にライセンス認証された場合、左図のようにトークン有効期限と、残りトークン数が表示されます。



左図のように「サーバー通信エラー」と表示された場合は、コンピュータが正常にインターネット接続されていない可能性があります。インターネットブラウザを起動し、外部のWebサイトの表示などで、インターネット接続をご確認ください。

インターネット接続確認後、DVDRX Platinum3 を一旦閉じて、再度起動してください。

ファイアウォールソフトウェアをPCにインストールしている場合、本ソフトウェアのネットワーク通信が禁止されることがあります。ファイアウォールソフトウェアの設定を、本ソフトウェアに対して、ネットワーク通信可能に設定してください。

■ 用語の説明

ブランク Disc： 通常市販されている、全く使用されていない新しい DVD-R ディスクを言います。

専用プリフォーマット Disc： 本製品のパッケージ同梱されている DVD-R ディスクを言います。
コピーガードのために、特殊加工されたディスクですので、他の通常の用途には
ご使用になれません。

マスター： お客様がコピーガードをかけるオリジナルの DVD-Video コンテンツを含む
DVD Disc を言います。オーサリング後にコンピュータのハードディスクに保存
された DVD-Video Volume(VIDEO_TS フォルダー)でも構いません。

ガードマスター： マスターを元に DVDRX Platinum3 によって作成される、コピーガード用
DVD-Video Volume(VIDEO_TS フォルダー)を言います。

C:\DVDRX\DVDVolume\VIDEO_TS

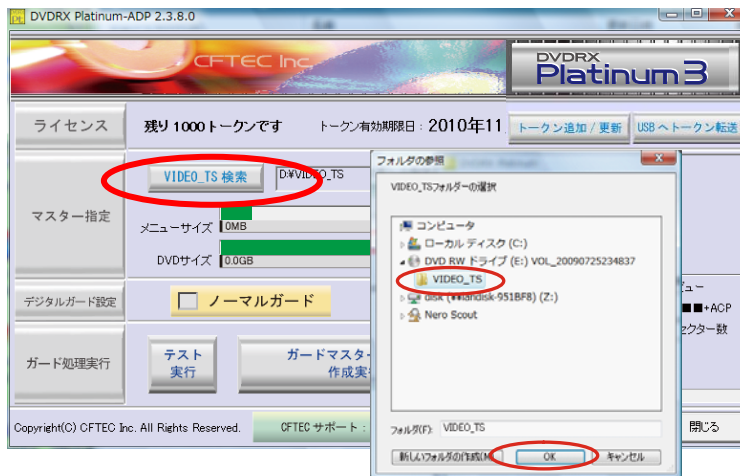
に作成されます。

ガード搭載 DVD： ガードマスターを元に、専用プリフォーマット Disc に複製された DVD-R Disc
を言います。

※ ガードマスターから通常のブランク Disc に複製しても、コピーガードは機能しません。

※ マスターから直接専用プリフォーマット Disc に複製すると、再生できなくなります。必ずガードマスターから複製してください。

■ マスターの指定

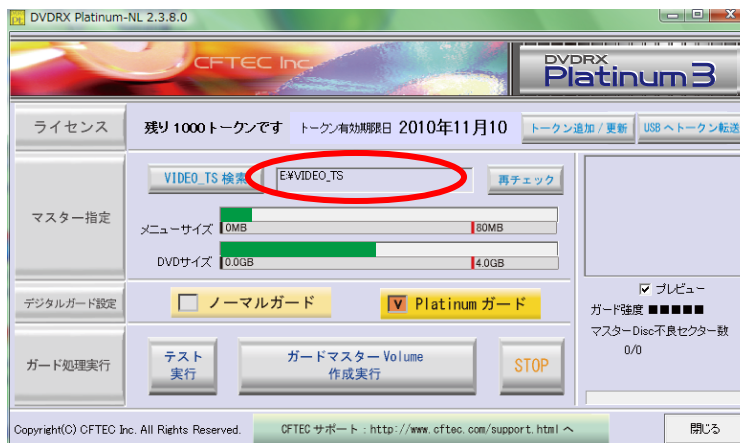


マスターVIDEO_TSを変更したい場合は、「VIDEO_TS検索」ボタンをクリックします。マスターがDVDドライブ内の場合、マスターDiscをセットした状態で本操作を行ってください。

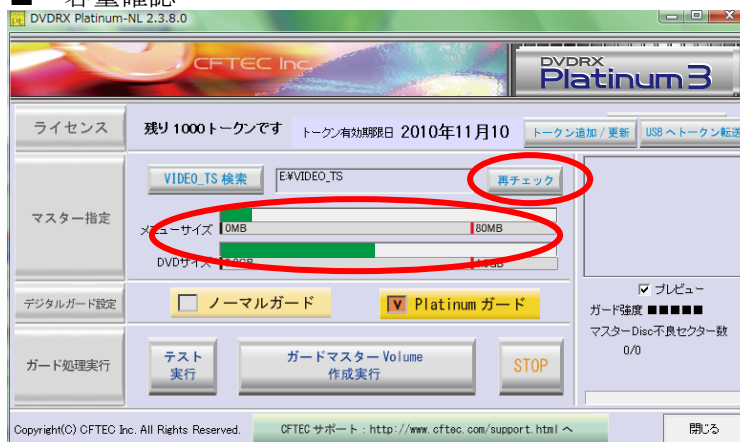
VIDEO_TS フォルダの選択ダイアログが表示されたら、マスターとして使用する DVD ドライブもしくはハードディスク上の VIDEO_TS フォルダを選択します。[OK]ボタンをクリックして確定してください。

マスターVIDEO_TS の表示が変更されます。

変更されたマスターVIDEO_TS はシステムに自動的に保存されます。同じ VIDEO_TS フォルダをマスターとする場合は、次回からは再度指定する必要はありません。



■ 容量確認



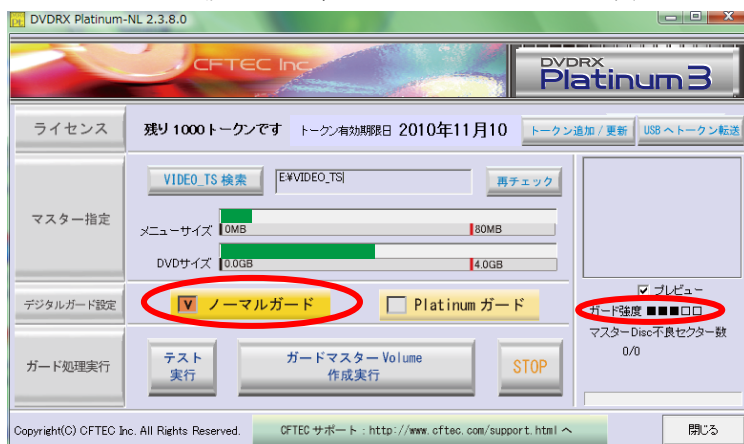
正しくマスターが認識されると、メニューサイズと、DVD 全体のサイズが表示されます。メニューサイズは、115MByte 以内、DVD サイズは 4.2GByte 以内になるよう、マスターをオーサリングしてください。

DVDRX Platinum3 を起動中に DVD ドライブのディスクを入れ替え

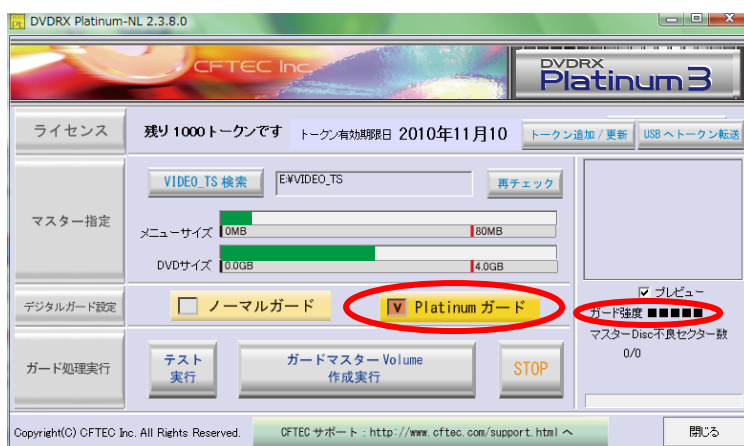
た場合は、「再チェックボタン」をクリックして、容量確認をし直してください。

■ デジタルガード設定

デジタルガード設定では、デジタルダビングに対するガード強度を設定できます。



「ノーマルガード」ボタンをクリックすると、デジタルダビングガードの強度が3（ガード強度表示■■■■□□）に設定されます。



「Platinum ガード」ボタンをクリックすると、デジタルダビングガードの強度が5（同表示■■■■■）に設定されます。

Platinumガードではガード強度を高めるために、ビデオ本編冒頭（VTS_01_1.VOBに収録されるビデオ映像の先頭）に0.5-1秒程の全画面黒シーンが追加されます。作品の仕上がりとして許容できない場合は、ノーマルガードをご使用ください。

各ガード強度表示と、対リッピングガード耐性の目安は、下記の表となります。

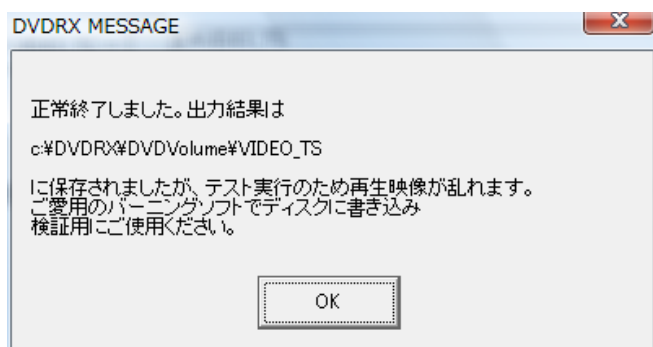
ガード強度表示	デュプレケーター	フォルダーコピー	DVD Shrink 3.2 フル Disc バックアップ	DVD Shrink 再編集モード SONY 製 HDD レコーダダビング	DVD Fab HD Decryptor	Panasonic 製 HDD レコーダによるアナログダビング
■■■■□□	○	○	○	X	X	X
■■■■■□	○	○	○	○	X	X
■■■■■	○	○	○	○	○	X

■ テスト実行

テスト実行では、残りトークン数はカウントダウンされません。DVDRX Platinum3 を初めてご利用される場合や習熟されていないお客様は、必ずテスト実行でガードマスターを作成し、ガード搭載DVD製作の全工程を確認してください。テスト実行の結果生成されるガードマスターVIDEO_TS内のビデオファイルは、再生時に映像・音声がかかりますので、本番出荷にはご使用になれません。それ以外の点は、本番実行でのガードマスター出力と何ら変わりません。



[テスト実行]ボタンをクリックするとテスト実行を開始します。



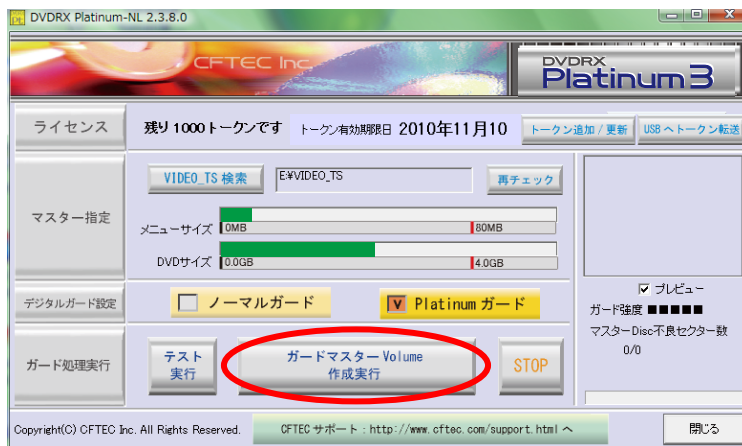
テスト実行が正常終了すると、左のダイアログが表示されます。出力結果は、検証用のみにご使用ください。

テスト実行で作成された映像の再生テストでは、**SONY, Panasonic, 東芝**など日本製 DVD プレイヤーをご使用になる事をお勧めします。韓国製、台湾製などの安価な DVD プレイヤーでは、**MPEG2**デコーダの性能上の限界からうまく再生できない事があります。

検証作業については、■ガードマスターDisc の作成 以降をお読みください。

■ 本番実行

本番実行では、処理が正常終了した時点でライセンス利用残り回数がカウントダウンされます。マスターの選択など、誤りが無いか十分チェックしてからご使用ください。本番実行中に[STOP]ボタンのクリックにより処理を中断した場合や、異常終了した場合は、ライセンス利用残り回数はカウントダウンされません。



左図の例では、残りトークン数は1000 です。

[ガードマスターVolume 作成実行] ボタンをクリックすると、本番実行を開始します。



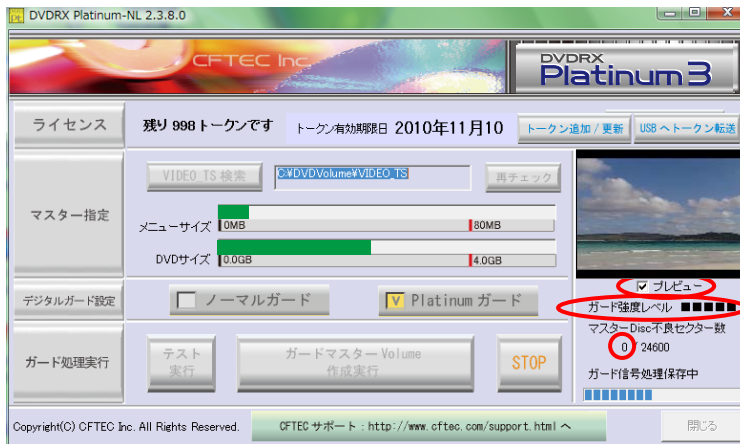
正常終了すると、左図のダイアログが表示されます。[OK]ボタンをクリックして処理を終了します。



残りトークン数は、カウントダウンされます。

ガード搭載 DVD 製作のためには、■ガードマスターDisc の作成 以降にお進みください。

■ 実行中の表示について



プレビュー：「プレビュー」チェックボタンをクリックすると、プレビューを ON/OFF 切り替えます。プレビューは、誤ったマスターを処理していないかの確認のためにあります。プレビューを OFF にすると、処理速度が若干速くなります。プレビューは実行中でも ON/OFF できます。

ガード強度レベル：ガード強度レベルは、「Platinum ガード」設定の場合、通常最高のレベル 5 が表示されます。非常にまれですが、お客様がご使用のオーサリングソフトとその設定や個別の状況によっては、レベル 4 に下がる場合があります。この場合、一部の Ripping ツールに対するガード強度が低下しますが、それ以外は問題ありません。

マザーDisc 不良セクター数：通常は 0 が表示されます。ドライブに挿入されたマスターDisc に読み取りできない不良セクターがある場合や、実行中に他のソフトウェアの起動・使用により DVDRX-Platinum の処理が乱されると、1 以上の数字が表示される場合があります。このような場合は[ストップ]ボタンを押し、処理を中断してください。

■ ガードマスターDisc の作成

ガードマスターVIDEO_TS は、コンピュータのフォルダー

C:\¥DVDRX¥DVDVolume¥VIDEO_TS

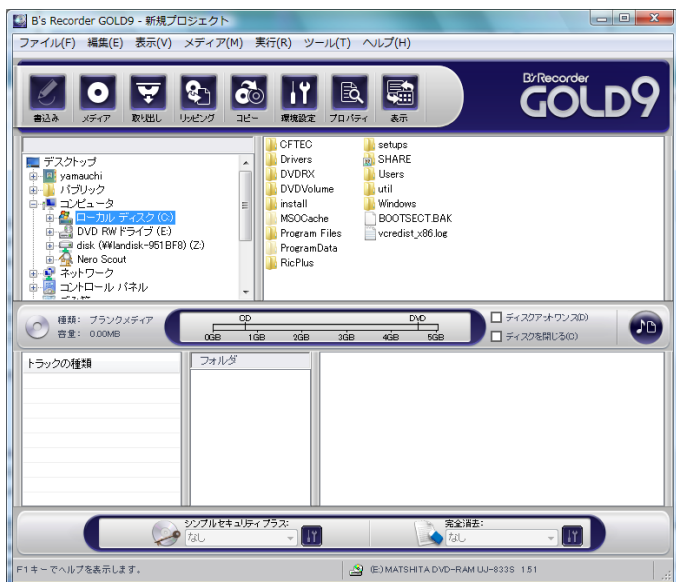
に保存されます。ご愛用のライティングソフトを使用して、**通常のブランクDisc**に書き込んでください。

<DVDRX ランチャーから Nero9 を起動する>

DVDRX ランチャーから Nero9 を起動してガードマスターDisc を作成するには、お客様のコンピュータの構成に合わせてソフトウェアをカスタマイズする必要があります。詳しくは、株式会社 CFTEC までお問い合わせください。

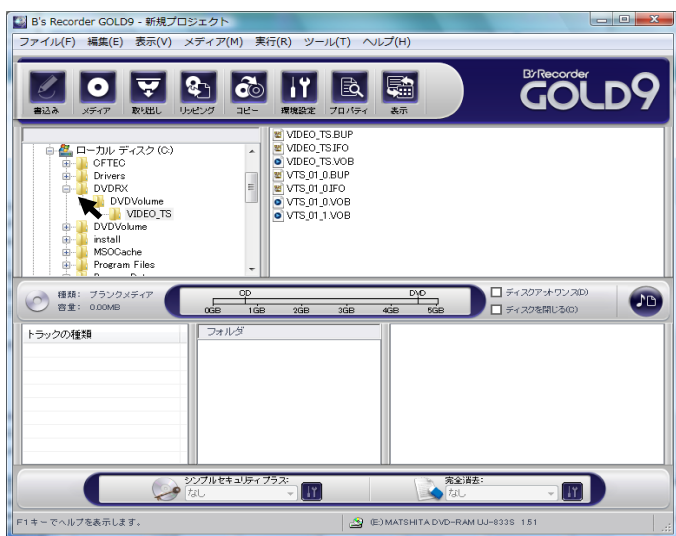
<ライティングソフトを用いた、ガードマスターDisc の作成例>

ここでは、ライティングソフト「B's Recorder GOLD9 (*1)」を用いたガードマスターDisc 作成例を示します。ライティングソフトは本パッケージに含まれていません。**別途ご購入ください。**



- ・コンピュータの DVD ドライブに**通常のブランク DVD-R ディスク**をセットします。

- ・B's Recorder GOLD9 を起動します。



- ・画面左上のブラウザーで

ローカル ディスク (C:)



DVDRX



DVDVolume

の順に開き、



VIDEO_TS

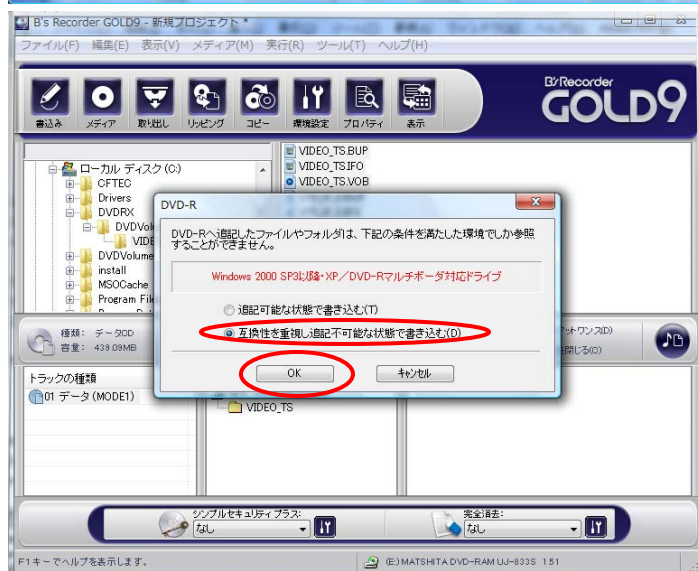
を選択します。



VIDEO_TS の項目でマウス右ボタンをクリックします。

表示されたポップアップメニューから [ファイル/フォルダとして登録(I)] をクリックします。

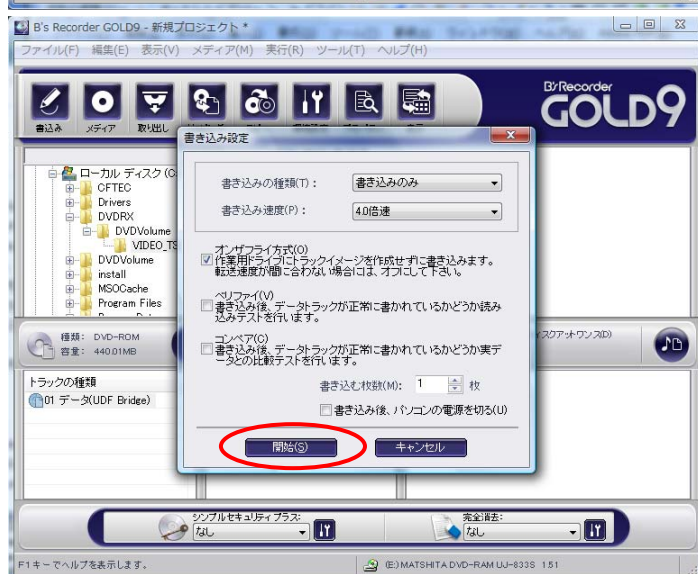
右下のスペースに VIDEO_TS が登録されます。



画面左上の[書き込みアイコン]をクリックします。

左図のダイアログが表示されたら、

- ・ [互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]をチェックします。
- ・ [OK]ボタンをクリックします。



左図のダイアログが表示されたら、 [開始]ボタンをクリックします。

書き込みが正常終了すると、Disc がイメージクトされます。これで、ガードマスターDisc の作成は完了です。

(*1)B's Recorder GOLD9 は B.H.A.Corporation の製品です。

■ ガード搭載 DVD の作成

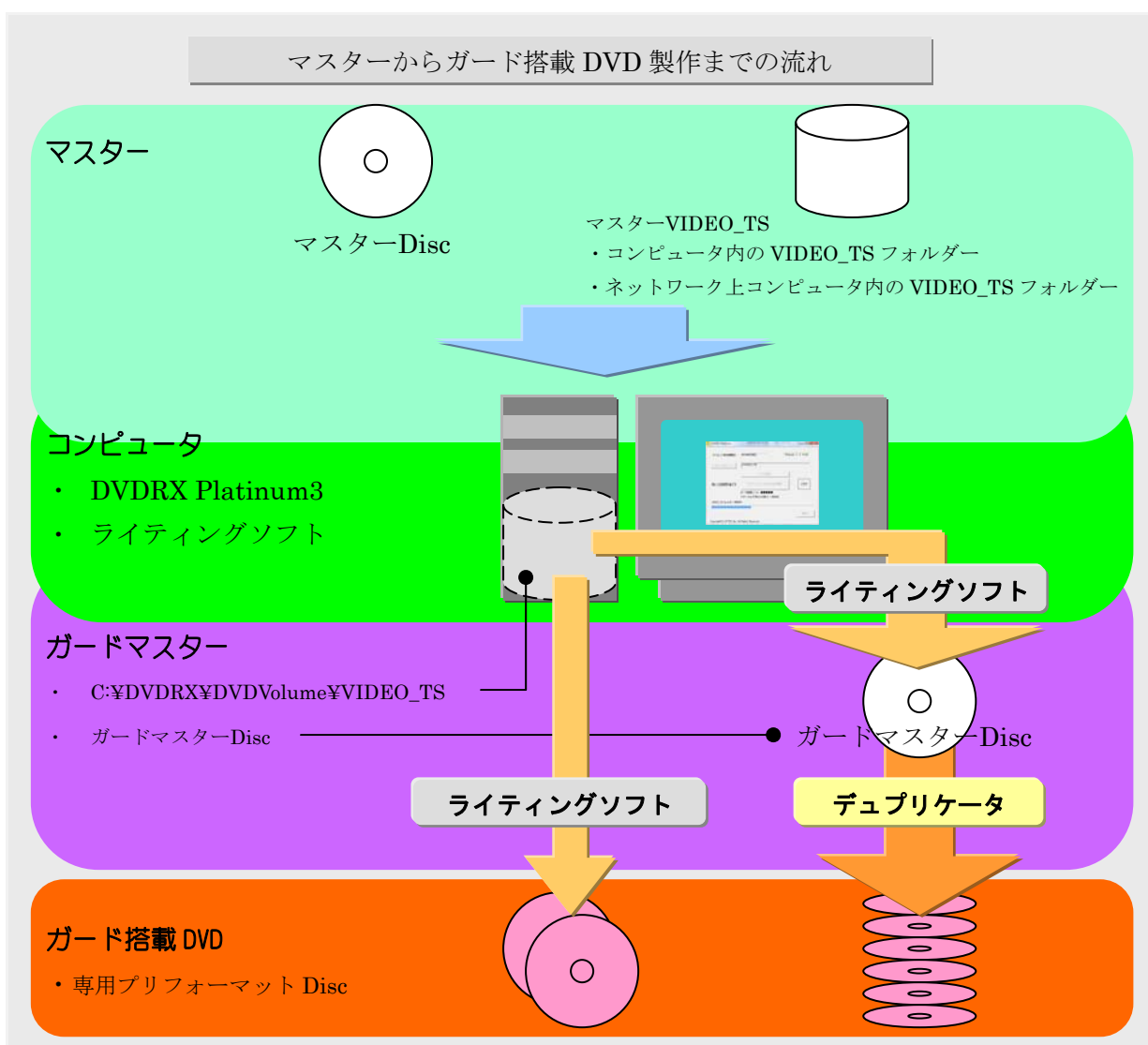
【方法 1】 1～2 枚程度の少ない部数を複製する場合

C:\¥DVRX¥DVDVolume¥VIDEO_TS

に保存されたガードマスターVIDEO_TS から直接、専用プリフォーマット Disc にライティングソフトを使用して書き込みます。この場合、前項の■ガードマスターDiscの作成 の作業は不要です。

【方法 2】 多い部数を複製する場合

ガードマスターDisc からデュプリケーターを使用して、専用プリフォーマット Disc に複製する事によって作成します。



■ 検証

【再生テスト】 検証作業の第 1 ステップとして、再生テストを行ってください。ガード搭載 DVD を DVD プレイヤーや、コンピュータ上の再生ソフトで再生し、マスターDVD の再生動作と比較検証してください。

テスト実行で作成されたガードマスターから製作した場合は、再生時に映像が乱れます。出荷・納品・正式保存用等には用いないでください。

テスト実行で作成された映像の再生テストでは、SONY, Panasonic, 東芝など日本製 DVD プレイヤーをご使用になる事をお勧めします。韓国製、台湾製などの安価な DVD プレイヤーでは、MPEG2 デコーダの性能上の限界からうまく再生できない事があります。本番実行で作成された映像では、このような問題はありません。

DVDRX Platinum および専用プリフォーマット Disc は、これまで多くの再生互換性試験を実施していますが、万一の再生不具合による直接・間接・派生的を問わずお客様の損失・損害につきましては、DVDRX-Platinum および専用プリフォーマット Disc の製造元、販売元は、一切の責任を負いかねますので御了承願います。お客様の責任において、十分な再生テストを実施して下さいますようお願いいたします。

【コピーガードテスト】 次にコピーガードをテストしてください。通常のブランク Disc に複製してしまう等の誤り工程がないか、確認します。

一般にコピープロテクションは、違法コピーに対する完全なガードを提供するものではありません。フォルダーコピーや Ripping ソフト等による複製の防止状況をお客様自身で検証され、ご納得の範囲内でご使用ください。

■ お問い合わせ

ご不明の点がありましたら、

<http://www.cftec.com/support.html>

にアクセスして、お問い合わせください。